

事業所名

リアン府中美好町

支援プログラム

作成日

2025年

3月

11日

法人（事業所）理念		法人：【第三の居場所として笑顔で過ごせるように】自宅や学校以外で子どもが安心及び安全に過ごせる第三の居場所として、子どもの笑顔を守り、利用者主体の意思決定を尊重します。 【保護者とともに子どもの未来を創る】すべての活動を通して、子どもたちが楽しみながら社会性を育み、将来に向けて社会に対応できるスキルを身につけて、子どもの未来がより楽しく明るいものでありますように、保護者とともに子どもの成長を見守っていきます。						
支援方針		お一人お一人の人権を尊重し、日常生活において自立した生活ができるように、障害の特性と個性に配慮し、成長できるように支援を行います。						
営業時間		13時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり	なし
		支援内容						
本人支援	健康・生活	●健康状態の把握と健康の維持と改善 ●基本的生活スキルの向上 ●生活のリズムや生活習慣の形成 来所時の健康状態を把握、異常時には対応。手洗い・うがいの励行、状況によりマスク着用を促し予防の支援。日常生活のADLに関して、食事や排泄、衣類の着脱、歩行、清潔保持等日常生活に関して、保護者と学校と連携、個々の発達に応じた支援を行っている。一日の生活のリズムの中に、デイサービスで過ごす時間、タイムスケジュールを説明、言語や絵カード等で示し理解を促し、見通しを持ち、穏やかに楽しんで過ごせるように支援を行っている。家庭での生活のリズムについての情報交換を行い、その支援を行う。						
	運動・感覚	●姿勢と運動 動作の向上 ●姿勢と運動・動作の補助的な手段の活用 ●保有する感覚の総合的活用 外部講師による体操や運動、ダンスや、音楽療法、集団での運動活動など、楽しみながら身体機能（機能、筋力やバランス感覚等）の高め、個々の保有する視覚や聴覚、触覚等の感覚の統合と運動の協調性を高められるようにしている。テーマ館への外出、公園の遊びやプール遊びを提供し、自由に自然の中で自然に触れながら身体を開放し、運動性と感性と高められるように支援をしている。言語聴覚士による個別活動、グループ活動、季節の創作や手指の活動、粘土、紐通し、ブロック、お絵描き等の活動を通し手指の巧緻性の向上や、創作への意欲の向上や個性をのびせるように支援している。						
	認知・行動	●認知の発達と行動の習得 ●対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ●空間・時間、数等の概念形成の習得 はじまりの会で、視覚支援ツールを用いた日付や曜日、1日の活動のタイムテーブルの示し、その日の予定、曜日や時間の認知、その日の活動の理解を促し、穏やかに過ごせるようにしている。集団遊びや小集団でのゲームや活動を通して、楽しみながら集団のルールやマナーを学べ場とし、またさまざまな活動の中で数、色、大小等の概念を習得できるよう支援。外出活動において、自然や社会の環境の中で様々な経験をつみ、社会性や感性を高める機会としている。不穏、パニックになった児童には、個別に寄り添いながら、場所環境等を調整して対応、保護者と連携を図る。						
	言語コミュニケーション	●言語の形成と活用 ●コミュニケーションの基礎的能力の向上 ●言語の受容と表出 ●コミュニケーション手段の選択と活用 児童個々の相応しいコミュニケーション表現を身につけることができるように、言語聴覚士、保護者や学校との連携を行い、言語聴覚士の指導の下に個々の発達に応じて言葉や手話やマカトサイン、ジェスチャー、絵カード、指さし、表情等で、意志や要望、挨拶、感情等を表現できるように、個々に支援を行っている。コミュニケーションの課題が、達成出来た時には褒め、共感の感情を共有している。日常的に、適度に声掛けをしながら、基本的な会話に慣れ、コミュニケーションの基礎作りを行っている。またおわりの会では、1日の感想や楽しかったことなどを聞き、今日の出来事や思い等を言語や手話ジェスチャー等個々の表現での表出を促している。						
	人間関係社会性	●他者との関わり(人間関係)の形成 ●自己の理解と行動の調整 ●仲間づくりと集団への参加 集団生活や活動等を通して、異年齢の集団の交わり関わりの中として、また基本的な集団の社会性を身につけられる場として包括的に支援している。自由遊びにおいて、玩具遊びやごっこ遊び等、仲間との交流の場として見守り、玩具など貸し借りや距離感・トラブルなどには、適切なコミュニケーションやマナー、声の大きさや対人関係上必要なスキルなどを学べる機会として支援を行っている。外出活動をや地域行事への参加を通じて、社会の一員としてふさわしい行動や社会性を高めると同時に、地域社会へ、障害児への理解を高める機会として促し支援している。						
家族支援	児童の発達に応じた支援の情報交換、家族・兄弟・姉妹支援、障害や育児に関する制度や情報等、家族のニーズに応じた相談援助を行う。			移行支援		ご家族の意向を踏まえ、移行時移行先へ、児童の情報、支援内容の共有支援方法の伝達、体制作りへの協力、相談援助等の支援を行う。合理的配慮を含めて移行に当たる環境の支援。		
地域支援・地域連携	地域で適切な支援が受けられるように、学校、保健所・医療機関、児童発達センター、府中市障害福祉課、各相談支援事業所等地域の連携（会議の調整・情報交換・支援）を行う。			職員の質の向上		事業所内研修、初任時研修、虐待防止身体拘束廃止等、BCP研修、感染症対策研修等や、制度改正時に周知し実施、個別支援計画の5領域等に関する計画の共有・実施・振り返りを行っている。		
主な行事等	・季節のイベント（初詣・節分・節句・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会、みかん狩り等）・お誕生会・お買い物体験・クッキング ・お出かけ（上野動物園、羽田海浜公園、八景島シーパラダイス、プラネタリウム、高尾山、調布飛行場、等）、野菜作り体験、他施設での音楽会、等							